



生きるを、ともに、つくる。

公益社団法人 日本看護協会

9月6日 埼玉県看護協会と共催

## 「看護師基礎教育を考える会」

### 将来の看護師育成のため、いまずべきことを考える

公益社団法人日本看護協会（会長・福井トシ子、会員73万人）と公益社団法人埼玉県看護協会は9月6日（木）に、「看護師基礎教育を考える会」を埼玉県看護協会研修センターで開催します。

わが国の看護師の基礎教育は、教育時間数が30年間据え置かれたままです。いま、地域包括ケアシステムの構築が急がれる中で、看護師にはこれまで以上に高い能力を発揮することが期待されています。そのためには教育内容を拡充し、十分な教育時間数を確保して、実践力を向上することが不可欠です。

当日は、看護師基礎教育に携わる看護教員をはじめ、医療・看護現場で働く看護職、看護行政関係者など約200人が参加し、将来を支える看護師を育成するためにいま行動するべきことは何かを考えます。

多数の看護関係者が集まり、看護師の基礎教育について議論する貴重な機会となります。将来に向け、今なぜ基礎教育の充実が必要なのか、ぜひご取材いただき貴媒体にてご紹介をお願いいたします。別紙の申込用紙のFAX、またはEメールでお申し込みください。

### ●●● 看護師基礎教育を考える会（埼玉県） ●●●

【共催】公益社団法人日本看護協会、公益社団法人埼玉県看護協会

【日時】9月6日（木）13:30～16:00

【会場】埼玉県看護協会 研修センター（さいたま市西区西大宮3-3）

【対象】看護師基礎教育に携わる方、医療・看護の場で働く方、看護行政に携わる方、  
看護師基礎教育に関心のある全ての方

#### 【プログラム】

講演「看護職養成をめぐる現状と課題」 日本看護協会 専務理事 勝又浜子

シンポジウム「看護師基礎教育を変える！」 埼玉県保健医療部医療人材課 課長 番場宏氏

穴吹医療大学校 副校長代理 奈良育代氏

さいたま市立病院 副院長兼看護部長 小川裕美子氏

※ プログラムや会場アクセスの詳細は本会 HP ([http://www.nurse.or.jp/nursing/4th\\_year/meeting/](http://www.nurse.or.jp/nursing/4th_year/meeting/)) でご確認ください。

※ 日本看護協会では本年度、「看護師基礎教育を考える会」を埼玉、長野、京都の3カ所で各府県看護協会と共催で開催します。長野と京都（いずれも12月）での開催については、あらためてご案内いたします。

# News Release 取材のお願い

報道関係者各位

公益社団法人 日本看護協会 広報部

2018年8月28日

日本看護協会 広報部 宛

(FAX:03-5778-8478/Eメール:koho@nurse.or.jp)

☆9月4日(火)12:00までにご連絡をお願いします。

## 「看護師基礎教育を考える会」(埼玉県)取材申込

【日時】9月6日(木)13:30~16:00

【会場】埼玉県看護協会 研修センター

(さいたま市西区西大宮3-3)

※JR川越線 西大宮駅北口から徒歩4分



媒体名	
御所属	
お名前	
TEL	
Eメール※	
撮影有無	<input type="checkbox"/> スチールカメラ 台 / <input type="checkbox"/> ムービーカメラ 台 <input type="checkbox"/> 撮影なし

※本会の「記者会見」と「ニュースリリース」は、Eメールでもご案内しております。今後、メールでの連絡をご希望の方は、Eメールをご記入ください。